【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7の第4項

【提出日】 平成21年6月17日

【四半期会計期間】 第33期第2四半期(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

【会社名】 株式会社ベルーナ 【英訳名】 BELLUNA CO., LTD.

【電話番号】 048(771)7753 (代表)

【事務連絡者氏名】 管理本部長 須藤 滋

【最寄りの連絡場所】 埼玉県上尾市宮本町4番2号

【電話番号】048(771)7753 (代表)【事務連絡者氏名】管理本部長須藤 滋【縦覧に供する場所】株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成20年11月13日に提出した第33期第2四半期(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後の XBRL形式のデーター式(表示情報ファイルを含む)を提出いたします。

2【訂正事項】

- 第一部 企業情報
 - 第1 企業の概況
 - 1 主要な経営指標等の推移
 - 第2 事業の状況
 - 3 財政状態及び経営成績の分析
 - (2) キャッシュ・フローの状況
 - 第5 経理の状況
 - 1 四半期連結財務諸表
 - (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3【訂正箇所】

訂正箇所は___線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第33期 第2四半期 連結累計期間	第33期 第 2 四半期 連結会計期間	第32期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 9月30日	自平成20年 7月1日 至平成20年 9月30日	自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日
売上高(百万円)	54, 646	23, 532	125, 173
経常利益又は経常損失(△) (百万円)	2, 236	△440	7, 151
四半期(当期)純利益又は純損失 (△)(百万円)	443	△998	3, 435
純資産額(百万円)	_	64, 061	64, 327
総資産額(百万円)	_	155, 947	160, 707
1株当たり純資産額(円)	_	1, 273. 37	1, 254. 05
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は純損失金額(△)(円)	8. 74	△19.82	66. 14
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	8. 63	_	61.78
自己資本比率(%)	_	40.9	39. 9
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	9, 663	_	<u>△12, 519</u>
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	<u>△934</u>		<u>△8, 243</u>
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△3, 678	_	11, 926
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(百万円)	_	22, 205	17, 222
従業員数 (人)	_	1, 229	1, 249

(注) <省略>

(訂正後)

回次	第33期 第2四半期 連結累計期間	第33期 第2四半期 連結会計期間	第32期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 9月30日	自平成20年 7月1日 至平成20年 9月30日	自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日
売上高(百万円)	54, 646	23, 532	125, 173
経常利益又は経常損失(△) (百万円)	2, 236	△440	7, 151
四半期(当期)純利益又は純損失 (△)(百万円)	443	△998	3, 435
純資産額(百万円)	_	64, 061	64, 327
総資産額(百万円)	_	155, 947	160, 707
1株当たり純資産額(円)	_	1, 273. 37	1, 254. 05
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は純損失金額(△)(円)	8. 74	△19.82	66. 14
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期) 純利益金額(円)	8. 63	_	61.78
自己資本比率(%)	_	40. 9	39. 9
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	8, 266	_	<u>△11, 119</u>
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	462		<u>△9, 642</u>
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△3, 678		11, 926
現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高 (百万円)		22, 205	17, 222
従業員数 (人)	_	1, 229	1, 249

(注) <省略>

第2【事業の状況】

- 3 【財政状態及び経営成績の分析】
 - (2) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間の現金及び現金同等物の四半期末残高(以下「資金」という)は、前四半期連結会計期間末に比べ2,734百万円増加し、22,205百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間において営業活動により取得した資金は<u>4,052百万円</u>で、これは主に営業貸付金の減少などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における投資活動により取得した資金は<u>101百万円</u>であり、これは主に投資有価証券売却による取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間において財務活動により使用した資金は1,392百万円であり、これは主に短期借入金並びに長期借入金の返済によるものです。

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間の現金及び現金同等物の四半期末残高(以下「資金」という)は、前四半期連結会計期間末に比べ2,734百万円増加し、22,205百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間において営業活動により取得した資金は<u>4,054百万円</u>で、これは主に営業貸付金の減少などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における投資活動により取得した資金は<u>98百万円</u>であり、これは主に投資有価証券売却による取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間において財務活動により使用した資金は1,392百万円であり、これは主に短期借入金並びに長期借入金の返済によるものです。

第5【経理の状況】

- 1【四半期連結財務諸表】
 - (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】(訂正前)

(単位:百万円)

当笠9	四半期連結累計期間
¬ <i>¬</i> ¬ 2	四十列建加汞可列的
(白	平成20年4月1日
()	
7. *	元中のたり日の日)

	至 平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,078
減価償却費	626
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	1
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	911
商品改修引当金増減額(△は減少)	△282
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△85
退職給付引当金の増減額(△は減少)	29
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	142
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	229
受取利息及び受取配当金	△185
支払利息	209
オプション評価損益(△は益)	△811
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	1, 303
売上債権の増減額(△は増加)	1,031
営業貸付金の増減額 (△は増加)	5, 513
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1, 169
販売用不動産の増減額(△は増加)	221
その他の流動資産の増減額(△は増加)	2,909
仕入債務の増減額(△は減少)	282
その他の流動負債の増減額(△は減少)	$\triangle 2,067$
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△17
その他	1, 201
小計	11,077
利息及び配当金の受取額	159
利息の支払額	△216
法人税等の支払額	$\triangle 1,356$
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,663
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u> </u>
定期預金の預入による支出	△5
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 362$
有形固定資産の売却による収入	2
無形固定資産の取得による支出	△594
投資有価証券の取得による支出	△345
投資有価証券の売却による収入	1, 039
貸付けによる支出	<u>1,033</u> △115
貸付金の回収による収入	∠113 48
差入保証金の差入による支出	40 △741
差入保証金の回収による収入	259
その他の支出	$\triangle 124$
その他の収入	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△934</u>

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	主 十成20年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	$\triangle 2,259$
長期借入金の返済による支出	△580
自己株式の取得による支出	△455
配当金の支払額	△383
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3, 678
現金及び現金同等物に係る換算差額	△125
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4, 924
現金及び現金同等物の期首残高	17, 222
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	58
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 22, 205

(単位:百万円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	主 平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,078
減価償却費	626
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	911
商品改修引当金増減額 (△は減少)	△282
賞与引当金の増減額(△は減少)	△85
退職給付引当金の増減額(△は減少)	29
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4
ポイント引当金の増減額(△は減少)	142
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	229
受取利息及び受取配当金	△185
支払利息	209
オプション評価損益(△は益)	△811
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	1, 303
売上債権の増減額(△は増加)	1,031
営業貸付金の増減額 (△は増加)	5, 513
たな卸資産の増減額 (△は増加)	$\triangle 1, 169$
販売用不動産の増減額 (△は増加)	221
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	855
仕入債務の増減額(△は減少)	282
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	$\triangle 2,067$
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△17
その他	1, 201
小計	9,024
利息及び配当金の受取額	159
利息の支払額	$\triangle 216$
法人税等の還付額	656
法人税等の支払額	$\triangle 1, \overline{356}$
営業活動によるキャッシュ・フロー	8, 266
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	$\triangle 5$
有形固定資産の取得による支出	<u></u>
有形固定資産の売却による収入	2
無形固定資産の取得による支出	_ △594
投資有価証券の取得による支出	△345
投資有価証券の売却による収入	2, 435
貸付けによる支出	<u>=, =</u> △115
貸付金の回収による収入	48
差入保証金の差入による支出	△741
差入保証金の回収による収入	259
その他の支出	△124
その他の収入	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	462
	402

当第2	2四半期連結累計期間
(自	平成20年4月1日
至	平成20年9月30日)

	主 平成20年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2, 259
長期借入金の返済による支出	△580
自己株式の取得による支出	△455
配当金の支払額	△383
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3, 678
現金及び現金同等物に係る換算差額	△125
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4, 924
現金及び現金同等物の期首残高	17, 222
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	58
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 22, 205